

牧場跡地の太陽光発電が地域振興に貢献

しちかしゅくまち
宮城県七ヶ宿町（合同会社クリスタル・クリア・エナジー）

【経緯】

- ・ 荒廃した牧場の活用を、畜産農家の意向を踏まえ検討
- ・ 町は太陽光発電の計画策定にイニシアティブを発揮

【取組】

- ・ 発電事業者は、町が公募により地域貢献の高い者を選定
- ・ 売電収入の一部を農業振興のための基金へ積立

【効果】

- ・ 地域関係者の合意に基づく、円滑な事業実施
- ・ 発電事業がもたらす収益は地域振興へも活用

事業スキーム

シャープ七ヶ宿太陽光発電所



かしわぎ やま

旧柏木山放牧場に太陽光発電設備を設置
(事業面積38.2ha、出力13.9MW)

収入 1 : 売電収入の約4% ……20年間で4億円を町へ還元

収入 2 : 固定資産税 ……2,600万円/年

収入 3 : 地代 ……680万円/年

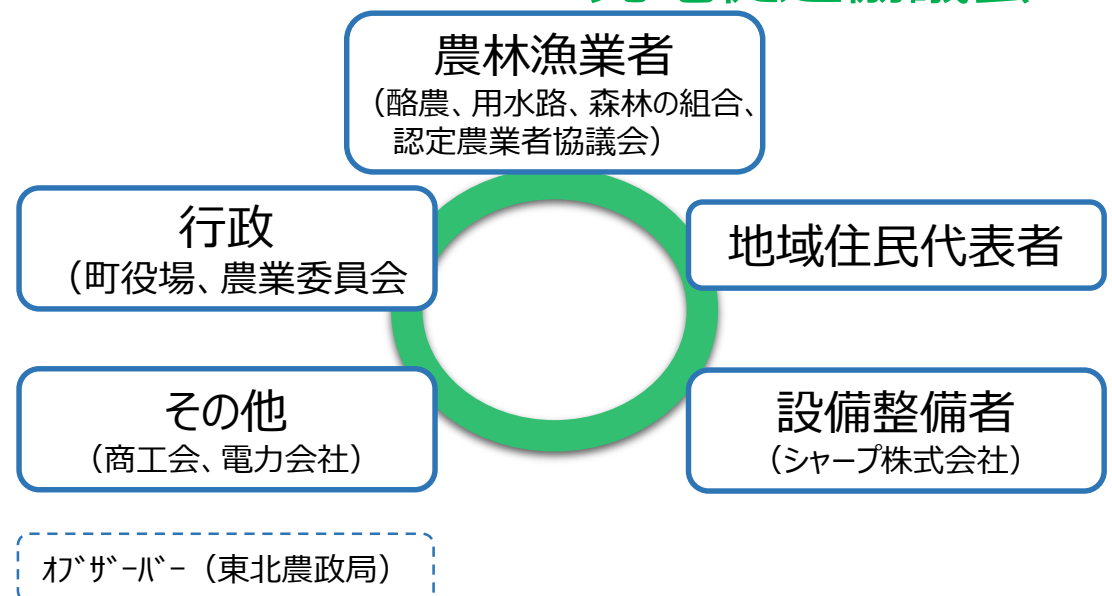


小関幸一町長

牧場は福島原発事故の影響があり、再利用は町単独ではできなかった。そういった中で太陽光発電により再生しようと基本方針を策定した。発電事業の収入は、農林業への還元のみならず、後継者の育成や住宅支援にも活用。発電事業は長く続く。今がよければいいでなく、未来を見据えて取組を進めていかなければならない。

七ヶ宿町再生可能エネルギー

発電促進協議会

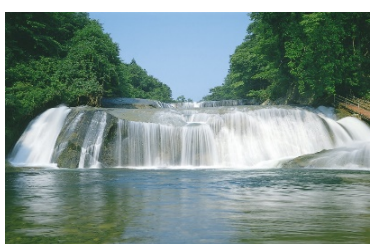


売電による町への収入は、条例に基づく「基金」へ積立。町内の農林業をはじめ活性化の取組に活用。

- ・ 畜産農家への支援、農業指導員の営農指導、施設園芸での作物栽培、鳥獣害対策支援、定住促進支援、都市間交流の推進 等
- ・ 暮らし対策、人材育成、他産業支援 等

<今後の展開>

- ・ 林業振興のため、地元由来の木質バイオマスの熱供給による施設園芸での利用
- ・ 再生可能エネルギー事業の収入の一部を町施策に活用し、そのPRを通じて町のイメージアップ



なめつ おおたき
滑津大滝

【七ヶ宿町の概要】人口：1,383人（令和元年10月末現在）
基幹産業：農業 特産品：そば

【発電所の概要】
所在地：宮城県刈田郡七ヶ宿町字柏木山
(会社名) 合同会社クリスタル・クリア・エナジー
発電出力：13,900kW（発電量：約13,000MWh/年）



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



お問合せ先：七ヶ宿町ふるさと振興課

TEL 0224-37-2194